

一人ひとりの想いと尊厳を大切に 喜びあふれる「暮らし」の実現を



太鼓演奏で盛り上がった夏祭り



天ぶらを揚げる実演は大好評

五共の精神

- 共感共生 共に感じ、共に生きる
- 共学共育 共に学び、共に育てあう
- 共励共働 共に励ましあい、共に働く
- 共慈共愛 共に慈しみあい、お互いに愛し合う
- 共支共老 共に支えあい、共に老いる

社会福祉法人、緑星の里（尾野聖一理事長）が運営する特別養護老人ホーム「陽明園」。特養施設Ⅱ定員80人Ⅱは要介護度3〜5、短期入所（シヨートステイ）Ⅱ同20人Ⅱでは要支援Ⅰ〜要介護5の認定を受けたお年寄りをそれぞれ対象にしている。

全ての居室には、電動ベッドのほか、クローゼットや洗面台を完備。さらに自宅で使い慣れた家具を持ち込むことができる。まるで家庭に在るようにリラックスした気分になれるプライベート空間としてテレビやラジカセを置いたり、お気に入りの花を飾るなどして、自分らしさを演出する人も。ユニット内はエアコンによる温度調節が行き届いているが、希望に応じて自前の扇風機を使うこともできる。食事やお茶を楽しみながら談話できる共同スペース、テレビやソファを備え自由にくつろげる集客室もある。

何と云っても楽しみは、食事。とりわけ旬の素材を使用した月ごとの「行事食」は好評だ。すぐ目の前で揚げる天ぷら、握り寿司、サケのチャンチャン焼きなどの実演を通して、調理の音や香りなどを感じ取り、出来立ての味覚に舌鼓を打つ入所者たちの姿が見られる。作り手の真心こもった料理に、笑顔がはじけ、会話ははずむ。

より良いサービスを図るため、膝

を交えて懇談する「親睦会」を毎月開催。スタッフは行事案内を紹介し、陽明園の暮らしの中で感じた疑問、食事や外出行事についての要望など利用者の話に耳を傾ける。こうした地道な取り組みにより、希望に沿った料理の提供や花見、紅葉狩り、新千歳空港の見学、夏祭り、さらにユニット単位でのお誕生会、お楽しみ会、ミニドライブといった人気企画も実現している。

一方、地域ボランティアとの交流や余暇時間を充実させるため、毎週1回の喫茶コーナーと移動販売を実施。また、音楽療法士を毎月1回招いて、懐かしい歌を中心とした「うたの会」を開催し、文化的な趣味の活動支援としての生け花も行われており、入所者たちは充実した生活を過ごしている。

当園では、自家用車での来園が困難なご家族の皆さんの便宜を図って毎週土・日曜日に、シャトルバスを運行している。

「陽明園では『笑顔で、寄り添いの心で向き合い、家庭的な温もりのある生活』『座りっぱなし、寝かせっぱなしにしない』をモットーに、日常生活のお手伝いをさせていただいていますので、安心して施設をご利用いただけます。見学を希望される方は、ご連絡をお待ちしています」とスタッフは話している。

社会福祉法人 緑星の里

苫小牧市字植苗121番地7 ☎(0144)58-2321
ホームページ <http://www.ryokusei.or.jp>

特別養護老人ホーム 陽明園

苫小牧市字植苗51番地177
☎(0144)58-2421

老人保健施設 東胆振ケアセンター

苫小牧市字植苗51番地156
☎(0144)58-2323

グループホーム ハーモニー

苫小牧市字植苗51番地156
☎(0144)58-2245

ケアハウス・ナイスディ やなぎ
デイサービスセンター

苫小牧市柳町4丁目11番36号
☎(0144)51-6111

お気軽にお問い合わせ下さい

高齢者総合相談室 フリーアクセス ☎0800-800-3727



特別養護老人ホーム「陽明園」